

News Release

2017 年 3 月 14 日

産業革新機構、武田薬品およびメディopalホールディングスの共同出資による 創業ベンチャー企業の設立について

- ・ 国内製薬企業に新たな事業形態の選択肢を提供・支援することで、国際競争力を強化
- ・ 武田薬品は、腎・代謝・循環器領域の研究開発ポートフォリオと人材面から新会社の独立を支援
- ・ 官と民、製薬企業と卸売企業が参加する大型ベンチャー設立により、「創業×オープンイノベーション」のエコシステムを体現

株式会社産業革新機構(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝又幹英、以下「INCJ」)、武田薬品工業株式会社(本社:大阪府中央区、代表取締役社長 CEO:クリストフ・ウェバー、以下「武田薬品」)および株式会社メディopalホールディングス(本社:東京都中央区、代表取締役社長:渡辺秀一、以下「メディopal HD」)は、これら3社の共同出資による新会社、株式会社スコヒアファーマ(以下「新会社」)を設立することを決定しましたので、お知らせします。3社の株式による出資総額は100億円になります。

新会社は、武田薬品の湘南研究所内に発足した後、武田薬品と同社の腎・代謝・循環器領域における8つの研究開発プロジェクト^{*}に関するライセンス契約を締結し、2017年4月1日からの稼働を目指します。新会社には、同領域において高い専門性と知見を有する武田薬品の研究者が参画します。新会社は、確かな研究開発力と意思決定の迅速さを併せもつ創業ベンチャーとして、腎・代謝・循環器疾患における患者さんや医療関係者の皆さんに新たな治療薬を提供することで、患者さんの Quality of Life(生活の質)を改善することを目指します。

今回の新会社設立に対し、INCJ 代表取締役社長の勝又幹英は、「欧米においては、製薬会社の事業戦略見直しに伴いカーブアウトによる創業ベンチャーが一定頻度で誕生しており、開発品目、創業技術と人材の流動化に貢献しています。スコヒアファーマは、多数の開発パイプラインを持つ大型創業ベンチャーであり、その成功が、新たな治療薬を提供するとともに、国内製薬業界やバイオベンチャー領域におけるエコシステムの確立に寄与することを期待しています」と語りました。

武田薬品 取締役 Chief Medical and Scientific Officer の Andy Plump は、「当社は、革新的な新薬をより多くの患者さんにお届けすることを目的に、研究開発体制の変革を進めています。スコヒアファーマの設立は、当社が長年培ってきた腎・代謝・循環器領域における高い専門性を活用できるビジネスモデルであるだけでなく、当社湘南研究所が様々な英知の集結するリサーチパークとなるための新たな一歩です。スコヒアファーマは、日本発の創業ベンチャーとして、患者さんに新たな価値を提供できるものと確信しています」と述べています。

メディopal HD 常務取締役の依田俊英は、「武田薬品の国内流通の中核を担うメディopalは、スコヒアファ

ーマへの出資を通じ、“創薬”から“流通”にいたるまでのサプライチェーンにおいて流通価値を提供し、お薬を“安定的に供給”することにより、社会に貢献いたします」と語りました。

新会社の代表取締役社長に就任する奥村洋一は、「スコヒアファーマは、優秀な科学者たちが自らの能力を大きく開花させ、その創造力で疾病に苦しむ患者さんに新しい治療選択肢を提供します。また、大手製薬企業からスピンアウトし、ベンチャー企業を設立させるという新しいビジネスモデルを産業界に示すものです」と述べています。

※8つの研究開発プロジェクト

名称	想定適応症	研究開発ステージ
TAK-272	早期糖尿病性腎症/高血圧症	臨床第2相試験
TAK-792	肥満症	臨床第1相試験
TAK-094	糖尿病	前臨床試験
その他前臨床、研究段階で5品目		

【新会社の概要】

(1) 名称	株式会社スコヒアファーマ 英文表記: SCOHIA PHARMA, Inc.	
(2) 所在地	神奈川県藤沢市村岡東二丁目26番地の1 (武田薬品湘南研究所内)	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長: 奥村洋一	
(4) 事業内容	医薬品の研究・開発・製造・販売	
(5) 資本金	5,000百万円	
(6) 大株主及び持株比率	株式会社産業革新機構	70.5%
	武田薬品工業株式会社	19.5%
	株式会社メディパルホールディングス	10.0%

株式会社産業革新機構(INCJ)について

INCJは、2009年7月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約2兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJは、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。<http://www.incj.co.jp/>

武田薬品工業株式会社について

武田薬品は、研究開発型の世界的製薬企業を目指して、自社研究開発を強化するとともに、ライフサイクルマネジメントの推進、導入・アライアンスの積極展開を通じて研究開発パイプラインの充実を図り、ミッションである『優れた医薬品の創出を通じて人々の健康と医療の未来に貢献する』の実現に努めています。詳細については<http://www.takeda.co.jp/>をご覧ください。

株式会社メディopalホールディングスについて

設立	1923年5月
事業内容	持株会社として「医療用医薬品等卸売事業」、「化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業」ならびに「動物用医薬品・食品加工原材料等卸売事業」などを行う関係会社の株式を所有する事による当該関係会社の経営活動の管理・支援および当社グループにおける事業開発等
経営理念	流通価値の創造を通じて人々の健康と社会の発展に貢献します。
URL	http://www.medipal.co.jp/

以上

<報道関係問い合わせ先>

株式会社産業革新機構

企画調整グループ広報

Tel: 03-5218-7202

武田薬品工業株式会社

CCPA コーポレート・コミュニケーション

Tel: 03-3278-2037

株式会社メディopalホールディングス

コーポレート・コミュニケーション部

Tel: 03-3517-5171